

令和2年7月22日

会 員 各 位

熊本東南ロータリークラブ
会 長 松本一也
会長エレクト 吉田嘉昭

次年度の地区委員候補について

前略 下記の通り、大森克磨ガバナーエレクトより次年度地区委員会委員推薦のお願いが届きました。地区の委員会で委員として活動してみたいという方がいらっしゃいましたらぜひご協力をお願いいたします。沢山の方の立候補をお待ちしております。(委員会の役割については別紙をご参照ください。)又、現地区部門長並びに現地区部門のメンバーから直接お願いがある場合もあるかと存じますが、その際はご協力宜しくお願いいたします。

草々

記

2020年7月15日

各ロータリークラブ会長・会長エレクト 様

国際ロータリー第2720地区
2020～2021年度
ガバナーエレクト 大森 克磨
次期地区幹事 森永 隆二

2021～2022年度 地区委員推薦のお願い

初夏の候 ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。異例の環境の中を戸惑いつつも、新年度を迎えて、心を新たにロータリー活動に取り組まれていることと拝察いたします。

さて、硯川ガバナー年度がスタートしたばかりでございますが、次年度に向けての準備が始まっております。つきましては、表記の件につきまして、貴クラブより、地区への出向者のご推薦をお願い申し上げます。

2021～22年度につきましては、管理運営、公共イメージ、会員増強、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団、米山記念奨学会の9の部門を中心に運営して参ります。既に地区に出向して頂いております方も含めて多くの方が地区で活動して頂けることを希望致します。

地区委員としての経験はそれぞれのクラブの活性化にも寄与するものと考えており、私自身は地区に出て、クラブ外のたくさんのロータリアンと知り合ったことが、ロータリー活動に於ける最も大きな財産であると感じております。

ご推薦がない場合は部門長並びに部門のメンバーから直接お願いする事もございます。クラブの諸事情もあるかと存じますが、どうぞご理解のほどよろしくお願い致します。

なお、ご希望の委員会委員への希望が予想より多数に上った場合、当方(DGE、次年度地区幹事、次年度地区研修リーダー、副リーダー)で調整をお願いすることもございます。

★7月末日までにご返信お願いいたします★

熊本東南RC行き FAX: 354-4053 / EMAIL: serc@serc2720.org

次年度の地区委員候補に立候補する

・会員名 _____

・希望委員会(別紙の番号)※特に無ければ空欄でも結構です

第1希望 _____

第2希望 _____

第3希望 _____

次年度の地区委員を依頼されている

・会員名 _____

・委員会名(別紙の番号) _____

RI第2720地区 9部門及び部門委員会の役割 2021～2022年度用

部門・委員会名	役割
管理運営部門	
1-A クラブ管理運営委員会	親睦、出席、会報、例会プログラム等に関する情報を収集し、クラブに伝える。クラブが効果的な活動が出来るよう支援する。
1-B クラブ戦略計画委員会	クラブの戦略計画の立案について、その方法、実例等を紹介し、立案を推奨する。
公共イメージ部門	
2 公共イメージ委員会	一般市民にロータリーを広報する活動を行う。ロータリーの友への投稿をクラブに依頼する。マイロータリーの登録をサポート、推進する。
会員増強拡大部門	
3 会員増強・維持委員会	地区での増員目標(クラブ別)の設定と検証、全体セミナーの企画・実施、会員に対する研修、会員の退会防止
4 会員拡大委員会	新しいクラブの新設を推進する
職業奉仕部門	
5 職業奉仕委員会	職業奉仕とは何かを調査・研究する。職業奉仕セミナーを企画する
社会奉仕部門	
6 社会奉仕委員会	社会奉仕活動の紹介並びに奨励、地区補助金の活用事例の紹介等をする。
国際奉仕部門	
7 国際奉仕委員会	国際奉仕活動の紹介並びに奨励、グローバル補助金の活用事例の紹介等をする。
青少年奉仕部門	
8 青少年交換委員会	地区内で青少年交換活動の調整、推進、実施をする。国際ロータリー・地区ガバナー・ならびにクラブと連絡を取り合う。
9 ローターアクト委員会	ローターアクトとの連携の検討。活動支援・各クラブへの活動報告、年次大会の実施等をする。
10 インターアクト委員会	インターアクト(12歳～18歳)の活動支援、各クラブへの活動報告、年次大会の実施等をする。
11 ライラ委員会	若者(高校生、大学生、若い社会人)の為にリーダーシップ育成プログラムを実施(1～4日間の間)する。
ロータリー財団部門	
12 地区補助金委員会	地区補助金の受付と審査、調整(地区補助金申請書を4月末までに受付)を行う。
13 グローバル補助金・ポリオプラス委員会	グローバル補助金の推進とクラブへの助成(人道的プログラム、奨学金、VTT) ポリオプラスの推進、平和フェローへの寄付等をする。
14 資金推進委員会	寄付の目標額の決定・各クラブへ寄付の依頼をする。
15 財団資金管理委員会	クラブへ対して補助金の管理と指導、MOUの管理・監督等をする。
16 平和フェロー委員会	平和フェローの理解を推進し、平和フェローになる人材を育成する。
米山記念奨学会部門	
17 米山記念奨学委員会	指定校選定、夏季合宿、選考会等の企画・実施等をする。
18 米山資金推進委員会	地区目標額を決定し、クラブに対して、普通寄付、特別寄付の依頼をする。
19 米山奨学生選考委員会	奨学生の選考を行う。なお、選考にあたってはガバナー、ガバナーE、部門長の意向を参考にする。
20 米山学友委員会	米山学友会への支援を行う。

所属部門未定

21 IT化推奨委員会(仮称) 地区のIT化を調査、研究、推奨する。特にWEB会議システムの導入を推奨する。

※ なお、委員会の構成は、今後変更される可能性もありますので、ご理解のほどお願いいたします。